



農業女子プロジェクトに入ったきっかけ

既に農業女子プロジェクトに加入されていた末吉清子さん（南九州市）に、県立鶴翔高等学校で農業女子プロジェクトの発表会に誘われたことをきっかけに加入した。

農業女子プロジェクトに入ってよかったこと

栽培している作物の垣根を越えて、仲間ができたこと。
 今後の経営に不安を抱えている時、メンバーと話をすることで、励まされ、これからも頑張っていこうと思え続けられるようになった。

「おいしいお茶を届けたい」
 雪丸製茶のモットーです。



就農のきっかけ

お茶専業農家で育ち、お茶の製造過程（生葉が4時間かけてお茶になること）に興味があったこと、高校の進路相談で「農業者は経営者でもあるんだよ。」と言われ、経営の知識が必要と考え大学で経営を学び卒業後に就農した。



マルシェで販売する
 粉末緑茶、煎茶、ティーバッグ

目標

価格低迷で厳しい環境であるが、地域の特産であるお茶の魅力を子ども達に伝え、子ども達が後継者として残り、茶産業を維持してくれること。



精揉機（せいじゅうき）
 お茶の葉を細くなるように揉みながら乾燥させます